



図書修理

教祖は、「物は大切にしなされや。生かして使いなされや。すべてが、神様からのお与えものやで」(逸話篇 138「物は大切に」)とお教えてくださいました。

図書修理は、御教えを実践する行為であり、ひのきしんの一つの姿となります。また、人に喜んでもらいたいと願う心を養うことができます。図書修理の活動を通して、ひのきしんの輪を広げていきましょう。

期 日：立教 185 年(令和 4 年)4 月 27 日(水)

会 場：おやさとやかた東左第 4 棟 4 階 18 番教室

日 程：裏面参照

対 象：ようぼく

定 員：20 名

受講御供：1,500 円

受講コース：①はじめてコース ②ステップアップコース

※申し込みの際はどちらかを選択の上、明記してください

携 行 品：マスク・筆記具・カッターナイフ・はさみ

ハンドタオル・エプロンなどの作業着

締 切 日：4 月 15 日(金)

※新型コロナウイルス感染状況によっては、開催を中止する場合がございます

下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込みください。

申込事項

- ①受講希望講座名
- ②受講コース名
- ③氏名/ふりがな
- ④〒/住所
- ⑤電話番号
- ⑥生年月日
- ⑦性別
- ⑧直属・所属教会名
- ⑨教内立場

申込方法

- ・Eメール ・ホームページ
- ・FAX ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込みくださった方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」をお送りします。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承ください。

ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1

TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266

Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール

検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表	
8:30	受付
9:00	開講・オリエンテーション
9:15	「ひのきしんとは」
9:35	鈴木 加奈子 (ひのきしんスクール運営委員)
12:00	実習①
13:00	内山 潤 氏 渡辺 あや 氏 岩田 康晴 氏
12:00	昼食 (本部食堂)
13:00	実習②
14:50	内山 潤 氏 渡辺 あや 氏 岩田 康晴 氏
15:00	片付け・掃除
15:00	《はじめてコース》 講義「図書修理ひのきしんの実際」 岩田 康晴 氏
15:30	《ステップアップコース》 「図書修理についてのねりあい」 内山 潤 氏 渡辺 あや 氏
15:30	閉講

講師紹介

うちやま 内山 潤 氏	元天理図書館職員。製本室に勤務し、様々な書籍の修理、修復および資料の保存作業に従事していた。
わたなべ 渡辺 あや 氏	ひのきしんスクール研究員。当講座の講師として修理技術の指導に当たっている。
いわた 岩田 康晴 氏	鯨輝分教会長・元ひのきしんスクール運営委員。学校や、福祉施設の図書修理を通じて、物を大切に作る心を伝えている。

〔受講コース〕

《はじめてコース》

初回受講者はこちらのコースを選択してください。2回目以降の方も受講できます。

ソフトカバーの表紙替え

ソフトカバーで製本された本の表紙をはずして本の構造を学びます。さらに、表紙をオリジナルのものに替える作業を通じて、測る、切る、貼るなどの製本技術の基礎を学びます。

《ステップアップコース》

《はじめてコース》を習得済の方が選択できます。①～③を順に受講していただきます。

①ハードカバーの表紙替え (文庫本の表紙替え)

「ソフトカバーの表紙替え」の工程を復習し、文庫本をハードカバーに仕立てる技術を学びます。

②無線綴じ (合本)

本の背を接着剤で固め、ハードカバーをつける製本技術を学びます。『みちのとも』や『さんさい』などの教内雑誌を合本する際に活用できます。

③かがり綴じ

本の背を糸で綴じ、ハードカバーをつける製本技術を学びます。